



平成 25 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 ホリイフードサービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯田 益弘
(コード番号 3077)
問合せ先 取締役経営管理本部長 根本 輝昌
電 話 (029) 233-5825

特別損失の発生及び平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想の 修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間において発生が見込まれる特別損失の概要をお知らせすると共に、平成 25 年 5 月 15 日に公表しました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

平成26年3月期第2四半期累計期間において、業績不振の3店舗について閉鎖を決定いたしましたので、特別損失として当該3店舗にかかる減損損失93百万円及び店舗閉鎖損失引当金繰入額12百万円の合計105百万円を計上いたします。

2. 業績予想数値の修正

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 25 年 9 月 30 日）業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	3,861	253	239	132	23 円 44 銭
今回修正予想 (B)	3,973	215	211	48	8 円 59 銭
増減額 (B - A)	111	△38	△28	△84	—
増減率 (%)	2.9	△15.0	△11.7	△63.3	—
(ご参考)前期同期実績 (平成 25 年 3 月期)	3,469	239	237	121	21 円 36 銭

(修正の理由)

平成 26 年 3 月期第 2 四半期につきましては、既存店舗の売上高は当初予想を若干下回る状況にありますが、当事業年度において新設を予定しておりました店舗(以後、新店と呼ぶ)の出店スケジュールの早期化により当該店舗の売上高は当初予想を上回り推移しており、全社的には増収を確保しております。

しかしながら、利益面につきましては、主に新店の出店スケジュールの早期化に伴う初期費用支出の早期化により営業利益及び経常利益は当初予想を下回る見込みであり、上記の特別損失の発生により四半期純利益は当初予想を大幅に下回る見込みでありますので、平成 25 年 5 月 15 日に公表しました第 2 四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

但し、新店の利益は当初予想を上回り推移し上記の特別損失を吸収可能と見込まれますので、通期業績予想は当初予想からの変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上